



吉野町だより

第27号

平成18年6月

1,100部発行

<http://www3.ocn.ne.jp/~m-box/>

剣道しませんか？

吉野町3丁目 土方雅満

覚えてますかねー 吉野町にキャバレーがあったこと、50年程前の話ですが。夕方5時頃になるとほの暗いフロアに2、3組の進駐軍兵士のカップルが、あのグレンミラーの”茶色の小瓶”って奴で軽やかなステップを踏んでいます。「ヘイ！ハロー」キャバレーの中二階からの少年の呼びかけに、あの頃のGIは気前が良い。「グアムに引っ越すから金を出せ」なんてけちなことを言わない、ポンポンとガムやチョコレートを少年目掛けて投げ込んできた。「オオーツ、サンキュウベルマツチ」とばかりに急いでポケットにねじ込んでる最中に、「こらー！ナンバショッコ」訳のわからない怒鳴り声と共にバシッ、バシッと竹刀の雨、痛いなのなのって。まだ小学3年生。振り向くと鬼のような顔の”松尾剣風先生”居合道の達人です。「食べすぎんなよー」笑顔に変わってました。そうなんです、ここが「剣道場」そんな訳で3日と空けずキャバレー通い。好きこそ物の上手なれ、剣道もそこそこ上達しましたが、1年程すると松尾先生キャバレーをたたんで浅間町へ引っ越してしまいました。そんな頃、父親が「寿警察署で剣道やっているよ」って聞いてきたんです。おかげで中断することなく剣道を続けることが出来ました。そこには吉野町の時計屋の「N君」、はんこ屋の「M君」、新川町の「N商店のN君」とか八か町の友達がたくさん稽古をしていました。流行ってたんです、稽古着袴に羽織の紐は新撰組みたいに長いやつ首にかけてハウ歯でカラコロンと音をたてながら道場通い。警察の階段が石造りだったので響くんですよ、気持ちよく。見たいですねー、あの頃の少年剣士の姿、吉野町に……。お父さん、お母さん、お祖父さんにお祖母さん薦めてください剣道を。

全日本剣道連盟は、「剣道は、剣の理法の修練による人間形成の道である」と決めました。剣道を続けることで、その特性である「心身を修練し、礼節を尊び、進んで物事に立ち向かってゆく進取の気概や、苦しさにも耐える心……。」が培われて行きます。50年前警察の道場から出発した私達”寿剣友会”、20年程前には、100人を超える少年剣士がいました。吉野町からも何人かの剣士が兄弟、姉妹で稽古に励んでいました。その後、学校の建替え等で練習場所が移動したりで少年部は消滅……。「どっこいッ！」現在は、約20名の元気な少年少女の剣士たちが大人達に混じって週3回、南太田小学校、中村小学校、共進中学校の体育館で稽古に励んでいます。いちど見に来て下さい、ピリッとしてますよ。でも残念ながら現在 吉野町の剣士はいません。吉野町の皆さん、「剣道しませんか……？」。

詳しくは寿剣友会のホームページ：<http://park2.wakwak.com/~kotobuki/> よ・ろ・し・く。

地域の情報・吉野町町内会活動・行事は、この「吉野町だより」で発信
ご案内しております。



横浜吉野町店

横浜市南区吉野町3-16 アニメイトビル2F

電話 045-253-3801

たしかな明日のお手伝い

地元のおきパートナー



横浜信用金庫

神奈川・東京に60店舗

南区防災講演会 講師 山村武彦

「大地震～その時あなたは」③

みんなが逃げてしまったら誰が火を消すんですか。逃げる防災から戦う防災へ。地域ごとに生き残れる体制を考える。

●関東大震災の奇跡● 関東大震災で東京下町の主要な町は2日間ほとんど燃えてしまっている。たった1ヶ所、神田佐久間町、泉町という1,600戸小さな町が残った。周りが燃え尽きたのに、なぜこの町だけが残ったのか。お昼過ぎから猛烈に火の粉がどんどん神田佐久間町にも火の粉が降ってきたそうです。家財道具を荷車に積んで逃げ支度を始めたときに、この町の町会長、当時の貴族院議員、町のリーダーたちが、橋の上で両手を広げ「逃げるな！」と立ちはだかった。「逃げちゃいけない。町を守るために桶やバケツを持って集まれ」。

ここは、材木屋がずらっと並んでいて、寛政、文政と数々の江戸の大火の火元になった場所。江戸の庶民からは佐久間町でなく悪魔町だと、陰口を叩かれていました。それがあって代々「二度とこの町から火を出すな」「どんなことがあっても火を出してはいけない」。そういう文化が根付いていた。

ですからリーダー達は消防隊が居なくても、みんなを押し留め、神田川の一部を堰き止め必死の消火活動を始めます。老若男女を問わずバケツリレーに加わり一晩中彼らは、火と戦い続けた。

2日目の夜が明けました。しかし今度は浅草方面蔵前の方から火がやってきました。すぐそばで火災旋風も湧き起こりました。その時恐れていた事が起こりました。避難していた神田佐久間町小学校の、木造2階建ての校舎の屋根についに火がついてしまいました。それまで必死になって頑張ってきた人たちが「町の真ん中の学校に火がついた。もうこの町はお終いだ。逃げろー」声が出ました。「風上に向かって走れ、上野の山に向かえー」町はそういう声だけが響いていました。そんな中、奇跡のような事が起こります。それは神田佐久間町小学校に避難している子供たち、そして自分たちの小学校が燃えていると聞いて駆けつけてきた中学生たちが、先生や大人たちが止めるのも聞かず、自分たちだけでバケツリレーを始めたのです。必死の消火活動にも子供たちの力では如何ともし難く、火はどんどん広がってゆく。しかしその子供たちの姿を見て大人たちは、心を動かしました。もう一度頑張ってみよう。一人、二人とその列に加わって、最終的には200人有余のバケツリレーとなりました。そして風向きも変わり、ついに夜中の2時鎮火しました。

9月3日の朝が明けました。見渡す限り焼け野原の中で神田佐久間町と泉町のたった1,600戸の町だけが朝日に輝いて残っていました。関東大震災の奇跡。逃げた人の町は、焼けそして死にました。火と立ち向かっていった人た

ちの町が残る。人々も残ります。

「大正12年9月1日関東大震災の時に町は猛火に包まれながら町の人たちは、一致協力してこの町を守り抜きました。」佐久間小学校に残る碑です。この碑が教えてくれるのは、不条理な災害に対して逃げたり、あきらめたりするのではなく、立ち向かっていく勇氣、敢然と戦う姿勢も大事などころではないかと云うことです。

町の防災対策は、みんなで頑張りましょうというのじゃダメですよ。かけ声だけでなく、数値目標、明確の目標設定をしましょう。町内会という防災組織では、「死者0を目指す」という目標を掲げたら、それに対して何をどうすべきか考える。具体的にして、実践的な訓練に変えるべきです。

非常持ち出し袋だって本当に使えるかどうか、一回試してみる。電気ガス水道を止めて3日間その非常持ち出し袋でやっていけるかどうかやってみる。あれも足りない、これも足りないとなります。お金も必要です。厚手の靴下も



枕元に用意して下さい。よくスリッパとか靴とかを用意するが、そんなものは吹っ飛んでしまう。それに枕元に置けません。命の笛というのが。ガラスや壁を突き抜けて聞こえる、こういう笛を用意して下さい。ものが倒れてきて下敷きになるかもしれません。いつも首から提げて手近にあれば笛を吹いて助けを呼べます。

安全、安心は誰かに与えられるものでなくて、自助互助精神、自ら努力して勝ち取るものであると私は思います。(おわり)

安心・安全三原則

1. 被害者にならないで下さい。
2. そして加害者にならないで下さい。
(自分の家から火を出さない。etc.)
3. 傍観者にならないで下さい。
(隣近所に声を掛ける。etc.)

道志ふれあいキャンプ2006 参加者募集!!

南区青少年指導員協議会では、毎年8月に道志野外活動センターキャンプ場で小学3年生以上、高校生までを対象としたキャンプを行っています。

日時 8月11日(金)～13日(日)

費用 ひとり 14,000円

(兄弟姉妹の2人目は、10,000円、3人目は8,000円)

申込は6月30日(金)迄に下記へ

吉野町青少年指導員 高木忠雄 TEL253-6527


または、南区役所生涯学習支援係 TEL743-8197



地域密着営業研修社員

「プロフェッショナルアドバイザー (PA)」募集中


●法人ビジネスを中心とし、お客様のニーズに合わせた最適な保険を提案していくコンサルティング営業です。

 富士火災海上保険株式会社

横浜中央支店 TEL045-251-5626

横浜市南区吉野町2-5 採用担当 佐藤

広告・看板・デザイン・企画設計施工
店舗内外装の企画設計施工

 株式会社 勉強堂

本社 〒232-0014 横浜市南区吉野町2丁目6番地
TEL045-261-3037/FAX045251-0652
東京支店 〒160-0008 東京都新宿区三栄町9番地小澤ビル2階
TEL03-5363-8675/FAX03-3350-5541
大阪支店 〒530-0047 大阪市北区西天満3-5-18第3新興ビル6F
TEL06-6361-3520/FAX06-6361-3699

5月21日(日曜日)午後1時、吉野町町内会館に於いて平成17年度総会が開催され、議案書の原案とより可決されました。綱頭敏夫氏が副会長を退任され、高木忠雄氏が吉野町相談室担当の副会長に就任いたしました。

なお、17年度に簡易保険団体取扱の割引額の収入の積立金が発生しており、未計上になっておりました。決算額と予算額の繰越金の変更を役員会に諮りました。つきましては、紙上に改訂の収支報告書を、掲載させていただきました。

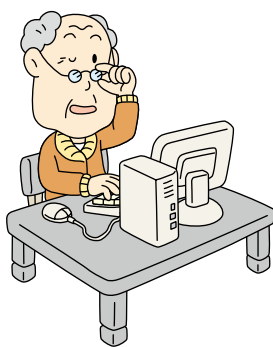
今年度は新規事業もごございます、皆様のご参加ご協力をお願い申し上げます。

平成17年度吉野町町内会収支報告

科目	収入金額	科目	支出金額
町内会費	3,500,540	活動・広報・交際	2,002,625
会館使用料	213,000	行事費	2,129,865
地域振興協力費	1,050,000	防災部協力金	229,465
防災補助金	168,000	分担金・賦課金	575,906
公報配布謝礼金	250,800	慶弔費	42,040
その他交付金	110,300	会館建替積立金	2,000,000
事業収入	273,666	赤十字募金等	253,000
行事参加会費収入	706,400	神輿愛好会	48,577
寄付金収入	116,425	会館維持費	271,403
簡易保険団体割引額	232,079	会館設備費	551,250
雑収入	10,707		
預金利息	1,946		
収入合計	6,633,863	支出合計	8,104,131
前期繰越金	3,826,201	次期繰越金	2,355,933
合計	10,460,064	合計	10,460,064

~~パソコンボランティア募集~~

浦舟地域ケアプラザでは、地域の高齢者にパソコンを慣れ親しんで頂くため、地域交流、活動の促進のためパソコンルームを開放します。そのパソコンルームでIT活動の見守りや相談、かんたんな操作説明等のサポートをしていただける方を募集します。詳細は045-261-3315(山本・石崎まで)



お三の宮地区懇談会

平成18年5月19日、お三の宮連合会館に於いて地区懇談会が開催されました。事前提案の12件について行政の各担当より回答がなされました。特に関心のあるゴミ問題を報告します。

●ゴミの回収時刻について

家庭ゴミを収集は、限られた人員機材を効率よく運用し確実に収集づるために計画を立てています。同じ集積場所によっても収集時間は変わります。

①家庭ゴミが火・水・木の場合は、火曜日に3日分、木・土曜日には2日分のゴミが出されるため、曜日によって出されるゴミの量が違い、1台の収集車が担当する区域が異なります。

②交通渋滞・道路工事の事情で順番が変わることがあります。

このようなことから、確実に収集出来るよう朝8時までにゴミ出しをお願いしていますが、地域によって、曜日によって収集時間が遅くなることもあります。

吉野町は、大通りに面していますので、優先的に収集するそうです。確実に8時迄にゴミを出し、また不法投棄はすぐに通報して、きれいな町にしましょう。《資源循環局南事務所 045-741-3077》

【葬送】 4丁目丸山たばこ店、丸山勝義さん(87歳)が、5月31日早朝、永眠されました。ご冥福をお祈りいたします。

吉野クラブ(敬老部) 会員随時募集!

高橋金二新会長となりこれからの活動を模索中です。ぜひ会員登録して、ご意見をお寄せ下さい。一緒に活動いたしましょう。お申し込み 045-253-7738の高橋まで。

第41回 南区高齢者囲碁将棋大会

初心者でも楽しめます。

日時：6月28日(水)

午前10時～

会場：南センター3階

会費：500円(弁当・記念品)

申込・詳細は：高橋(253-7738)

遠山の光の中へ鳥帰る
翡翠の声に一雨きそうな日

芳政

企画婦人靴卸

TAKEI Co., Ltd.

武井商店株式会社

横浜・東京

吉野町町内会 指定業者

葬儀一式を町会特別価格で承ります。

心を込めてお世話させていただきます。

有限会社 **藤商**

(24時間受付) ☎ **0120-127-594**

南営業所：横浜市南区山王町3-24-4

本社：横浜市港南区芹が谷3-34-2

6月の行事・町内活動のご案内

6月3日（土曜日）	第5回吉野町家族ボーリング大会
6月3日（土曜日） 午後6時～	吉野町常会（兼 役員会）
6月4日（日曜日） 午前7時～8時50分	ドッジボール大会練習日②（日枝小学校）
6月4日 午前8時～	阪東橋公園多目的広場の清掃（子ども部）
6月10日（土曜日）	生活安全友の会 パトロール集合：19:30 吉野町交番前
6月11日（日曜日） 午前7時～8時50分	ドッジボール大会練習日③（日枝小学校）
6月17日（土曜日）	吉野クラブ（誕生会） 10時～ ご出席の方は、各丁目班長さんまでご連絡下さい。
6月18日 午前8時～	阪東橋公園多目的広場の清掃（婦人部）
6月18日（日曜日）	お三の宮少年少女ドッジボール大会（阪東橋公園）8時～
6月19日（月曜日） 午後4時～5時	子供部 日本舞踊教室（西崎緑保先生）
6月27日（火曜日）	生活安全友の会 パトロール集合：15:30 吉野町交番前

地区行事 と お知らせ

6月1日～30日	暴走族追放・二輪車の無謀運転防止 月間 「暴走は しない させない ゆるさない」 「一瞬の 無理と油断に 泣く一生」
6月10日（土曜日）	共進中学校区 「地区懇談会」
6月9日（金曜日） 7月10日（土曜日）	家庭防災員基礎研修 場所 南公会堂 午前9時30分～11時30分
7月5日（水曜日） 午後2時～4時	介護予防講演会「もちつ もたれつ 健康ライフ」 講師 東京都老人総合研究所 島田裕之 場所 南公会堂
7月8日（土曜日） 午前10～12時 南公会堂	よこはまシティフォーラム 「地域とスポーツ～スポーツは地域と子供を元気にできるか～」 講師 古葉竹識氏（元野球監督）・下条佳昭氏（マリノス育成強化部長） ※申込 区政推進課広報相談係へ 045-743-8121・220名（多数抽選）

吉野町町内会行事掲載ホームページ：<http://www3.ocn.ne.jp/~m-box/>

7月の役員常会は、7月3日（月曜日）午後7時30分 開催。

内容および町内活動についてのお問い合わせ

会長 武井 靖 雄 090-5345-0787

吉野町だより編集・会館管理 松井 清 志 090-7940-2365

E-mail: kiyoc@aqua.ocn.ne.jp